



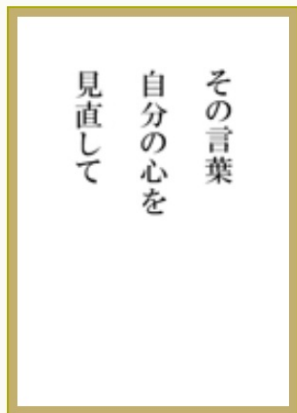
このコンクールは、全国の小学生、中学生、高校生たちがコンクール作品の制作をとおして、インターネットの安全利用を意識する目的で、独立行政法人 情報処理推進機構（IPA）が主催し、第17回目の開催となります。当協会も本旨に賛同し後援しています。

優秀賞（一般社団法人長崎県情報産業協会賞）として、審査の結果、下記の通り協会賞を選出して表彰しました。受賞者の皆さんおめでとうございます。

受賞者氏名	作品	学校名
鴨田 和奏	その言葉 自分の心を見直して	長崎精道小学校 5年
阿部 史奈	手に取るべきものはあなたをずっと待っている	長崎県立佐世保北高等学校 2年
亀崎 凪	気をつけて 情報操作 社会の罠	長崎県立佐世保北高等学校 2年

優秀賞受賞作品 [長崎県情報産業協会賞]

標語部門



鴨田 和奏 さん

長崎精道小学校 5年

ポスター部門



阿部 史奈 さん

長崎県立佐世保北高等学校 2年

ポスター部門



亀崎 凪 さん

長崎県立佐世保北高等学校 2年

IPA受賞者掲載サイト

【全国】

<https://www.ipa.go.jp/security/event/hyogo/about/index.html>

【長崎県】

<https://www.ipa.go.jp/security/event/hyogo/2021/local/nagasaki.html>

2021(令和3)年度 優秀賞受賞作品 長崎県 (西諫早中学校) 表彰伝達式

【長崎県受賞者・受賞作品】

<https://www.ipa.go.jp/security/event/hyogo/2021/local/nagasaki.html>

長崎新聞 2022年(令和4年)2月15日 火曜日

赤石さん(西諫早中)ら地域賞

全国の小中高生らに公募した「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」の受賞作品が決定し、受賞者が通う学校で伝達式があった。

インターネットの安全な利用を目指し、情報処理推進機構(I P A)が主催。本年度は標語部門に4万9148点、ポスター部門に6184点、4コマ漫画部門に7720点の応募(本県計49点)があった。このうち本県からは地域賞8点が選ばれた。

9日に諫早市立西諫早中であつた伝達式では、県警サイバー犯罪対策課の林田克盛課長が、4コマ漫画部門で地域賞優秀賞に輝いた同校2年の赤石心奈さん(14)に賞状を手渡した。受賞作品は、出張することを会員制交流サイト(SNS)に書き込んだ金持ちの社長が空き巣被害に遭う様子を描き、注意を呼び掛ける内容。昨年に続き2回目の受賞となった赤石さんは「とても驚いたがうれしい。漫画に描くことで皆に興味を持って見てもらい、SNSなどの書き込みに気を付けてもらえれば」と話した。受賞作品はI P Aのホームページなどで閲覧できる。

(江崎博子) (敬称略)
被表彰者は次の通り。
【地域賞優秀賞】▽県ネットワーク・セキュリティ連絡協議会会長賞＝標語・藤田晴大(県立長崎北陽台高2年)、ポスター・黒川

情報モラル・セキュリティコン



地域賞優秀賞を受賞した赤石さん
＝諫早市立西諫早中

俊太郎(県立佐世保北高2年)、4コマ漫画
・赤石心奈(諫早市立西諫早中2年)
▽県警本部生活安全部長賞＝標語・本村成陽(県立長崎北陽台高1年)、ポスター・富永真衣(県立佐世保北高2年)
▽県情報産業協会会長賞＝標語・鴨田和奏(長崎精道小5年)、ポスター・阿部史奈(県立佐世保北高2年)、亀崎凪(同)



【バックナンバー】

2020(令和2)年度 優秀賞受賞作品 長崎県 (西諫早中学校) 表彰伝達式

<http://www.nagisa.or.jp/info/data/tmp/01info3115.pdf>